



# 中西便り

発行者： 校長 鈴木 均

中川西中 Tel 045-912-1270

## <学校教育理念>

**自主と貢献 健康と思いやり 対話と融和**

## 《学校教育目標》

～自分に適した生きる力を実現する子供を育てます。～

- より良い生き方を創るため、自ら学ぶ力を育てる（知）
- 豊かなかかわりを通して互いに認め合う心を育てる（徳）
- 自他の生命を大切にさせるとともに健やかな体を育てる（体）
- 社会の一員として貢献できる態度を育てる（公）
- 様々な人々とのコミュニケーションを通じて世界への視野を育てる（開）

「自分を振り返り、次につなげる」

校長 鈴木 均

令和6年度の1学期終業式を迎えました。今年度も1学期に1年生のPA学習、全校での体育祭、そして3年生の修学旅行などの行事を行い、おおむね順調に1学期の終業式を迎えることができました。1年間の学校生活のスタートである1学期を順調に過ごせたことにほっとしています。

ここ数年、早い時期から部活動等の夏の大会が始まっています。もうすでに結果が出てしまい、3年生にとっては最後の大会、試合を迎えてしまった種目も多くあります。（私もいくつかの試合に応援に行かせてもらいました。）

よく言われることですが、試合で最後まで勝つのは1人または1チームだけで、ほとんどの人たちが負けを経験します。確かに勝ち、負けという結果も大切ですが、中学生の皆さんにとってもっと大事なのは勝ち負けという結果よりも、これまでどう取り組んできたか、どんな経験をしてきたかということではないでしょうか。

最近こんな言葉を耳にしました。それは「何かうまくいったら、自分の力だと思いたいところをそう思わない。反対に、まずいことが起こったら、人のせいとか運のせいにしないで、どうすればそれを避けえたかと考えるのが幸運に至る王道である。そういう発想のできる人が器量の大きい人なのだ。」（哲学者・評論家の渡部昇一氏の書物の中の言葉）

試合やコンクールでよい結果が出たときに、自分たちの努力の成果だと喜ぶのは当然のことだと思います。では、逆の結果が出たときにはどうでしょうか。「天気が良くなかった」とか「組み合わせが悪かった」とか「グラウンドが良くなかった」など、良くない結果が出たときに自分以外の周りのせいにしたりしていないでしょうか。敗戦や失敗などよくない結果が出たときほど、なぜ負けたのか、どうして失敗しかのかなど、しっかりと自分を振り返り、次につなげてほしいと思います。

さて、今日で1学期が終了しますが、皆さんはどのようにこの1学期を過ごしたでしょうか。一人ひとりが自分の生活を振り返ってみてほしいと思います。年度当初に立てた目標に向かい、順調に過ごせたと感じる人もいれば、今一つだったなと感じる人もいると思います。しっかりと振り返りをして明日からの夏休みを迎えてください。

夏休みの過ごし方は一人ひとり違います。例えば1年生、2年生は部活動がメインになり、3年生は進路に向けた準備に追われたり、せつかくの夏休みだから家族との時間を大切にするという人がいたり、夏休みの過ごし方はそれぞれ違うと思います。しかし、一人ひとりが目標や計画をしっかりと持って長い休みを無駄に過ごすことがないようにしてほしいです。

では、8月27日の2学期始業式に充実した表情の皆さんに会えることを楽しみにしています。

## 三者面談

7月5日（金）から11日（木）にかけて、三者面談が行われました。

1年生は初めての三者面談です。小学校では保護者と担任の二者面談の場合が多かったと思います。保護者と一緒に面談をすることは、本人達にとって緊張の場面だったであろうと想像します。面談では1学期の学校生活の様子、テストの結果や評価などを含めた学習の様子などを伝えています。

2～3年生のフロアでは、1学期の様子を動画で流していたりしました。

3年生にとっては、三者面談が特別な意味をもっていたことと思います。進路のことを具体的に考える時期にきているからです。3年生の各教室前には進路の情報誌などが置かれており、意識せざるを得ない状況が設定されていました。面談で提示される評価・評定も、特別なまなざしで眺めたことと思います。ここから進路本番です。後悔のない選択ができるよう、情報を集め、行動し、真剣に考え抜いてほしいです。学校としても、生徒達をしっかりとサポートしていきたいと思っています。



## 中川西中ブロック横浜子ども会議

7月11日（木）に、中川西中ブロックの横浜子ども会議を実施しました。中川西中ブロックとは、中川西中学校、中川西小学校、都筑小学校、すみれが丘小学校、荏田小学校の5校で構成された小中学校の連携集団です。各学校の代表児童・生徒が集まり、いじめの未然防止に向けた話し合いを行いました。7月号で中学校内での話し合いの様子をお伝えしましたが、同様の内容で各小学校でも話し合いを進めていました。それぞれの話し合いの結果を発表し合い、それぞれの意見を参考に次のステップを模索する会議でした。

小学生と中学生では発達段階がかなり異なるので、うまく話し合いになるか中学生は心配していました。「小学生が緊張して発言できないかもしれない」と中学生達はアイスブレイキングを用意して雰囲気を和やかにするように努めていました。そのおかげなのか、いざ本題に入っていくと小学生たちは積極的に意見を出していました。しかも、意識の高さをうかがわせる発言内容に中学生達もびっくりしていました。

今回のテーマが「一人ひとりにできること」であったため、基本的には「周囲からの声掛け」の重要性が叫ばれていました。ただ、「声掛けしやすい雰囲気を作るためには」といった、もう一段階上のことも議論していました。あだ名やいじりについて、実際に嫌と思っている人がどれくらいいるかをアンケートして全体に報告するといった話も出ていました。

職員からは、地域からの声として学校・家庭・地域連携事業総会でのお言葉を伝え、各学校で報告してほしいということも話しました。

この有意義な話し合いを全体に広めていくことが次の目標になります。生徒達の取組に期待しています。



## 総合的な学習の時間の取組（1年生）

1年生は「SOCIAL CHANGE First!」に取り組みました。与えられたお題（自分たちの学校を地域一番の観光名所にするには等）に対してチームでアイデアを出して企画を作り、クラスの前でプレゼンテーションを行いました。

各チームでルールを作り、活動が円滑に進むように心がけることができました。生徒同士でいい企画を作ろうと協力している様子が見られてよかったです。発表の際にはプレゼンテーションの資料や発表方法にこだわり、それぞれのチームがクリエイティブな発想を生かした企画を発表しており感心しました。クラスごとに良い発表をした3チームを表彰しました。表彰された生徒はとても嬉しそうでした。

チームで協力して1つのモノを作り上げるという経験をし、他者と協力することの重要性を学ぶことができました。その学びを今後の学校生活に生かしていけることを期待しています。

## 総合的な学習の時間の取組（2年生）

10月1日（火）、2日（水）に予定されている職場体験学習に向けて、探求型職場体験サポートブック「Job Trial」を使いながら事前学習を行っています。こちらは「直感を信じよう」、「なんでも試してみよう」、「一息ついて考えよう」という3つのルールのもと、個人やグループで考えながら進める10ステップの授業構成になっています。

1学期はオリエンテーションとして、「企業理解度チェックリスト」や「仕事観・意識チェック」から取り組みました。「企業理解度チェックリスト」では、自分にとって「なくなったら困る」と思う会社とその理由について考え、意見交換をしました。「仕事観・意識チェック」では、自らの仕事意識チェックとして、「自分の住みたいところ、好きなところ、行ってみたいところ」と「好きなことば」、「好きなこと」を組み合わせると一つの文章を作りました。（例・中川西中学校で、ほんわか、歌を歌う人）次に、できた文章の人はどのような仕事をしている人か、あるいはその人に合いそうな仕事について考え、グループ内で共有しました。そして、「自己紹介カード」作りに向けて、自分を語るトレーニングとして「リフレーミング」にチャレンジしました。「リフレーミング」とは、ネガティブな面に肯定的な意味を与えることにより、短所を長所として捉えなおすことです。（例・「飽きっぽい」→「好奇心旺盛」）まずは、人の性質を表すことばのうち、否定的に捉えられがちなことばへのリフレーミングについて個人やグループで考えたのち、自分が思う短所について、グループでリフレーミングをするという取り組みに結びました。そして、「これだけは言える!」という自分の長所を考えたとえで、自己紹介文の下書きに臨みました。

今後も職場体験学習に向けての準備が進みます。職場体験学習が生徒にとって、「働くこと」の大変さやりがいについて理解を深め、自ら進路学習へと結びつける好機となるよう、引き続きさまざまな角度から学習を深めてまいります。

## 総合的な学習の時間の取組（3年生）

7月2日（火）に自助・共助をテーマに避難所で中学生ができることについて学習しました。これまでは地震や風水害の仕組みや対策を考えるにとどまりましたが、今回は避難してくる人たちについて、いろいろな立場の視点に立ち、対応を考えました。グループ活動では意見交換をしたあと、具体的な支援策をグループで考え発表をしました。おむつが足りなくなるときは、ポリ袋を使って代用おむつを作ったり、歩行が難しい人に対しては出入口付近の場所で過ごしてもらったり、さまざまなアイデアがあがりました。ご家庭でも災害に備えた準備がされていることと思いますが、定期的に防災や安全な避難について話し合っただけであればと思います。



令和6年度		8月行事予定表				横浜市立中川西中学校		
月/日	曜	時程	朝	昼食	清掃	部活	生徒関係・活動	
8/1	木							
8/2	金							
8/3	土							
8/4	日							
8/5	月							
8/6	火							
8/7	水							
8/8	木							
8/9	金							
8/10	土							
8/11	日							
8/12	月							
8/13	火	閉庁期間						
8/14	水							
8/15	木							
8/16	金							
8/17	土							
8/18	日							
8/19	月							
8/20	火							
8/21	水							
8/22	木							
8/23	金							
8/24	土							
8/25	日							
8/26	月							
8/27	火	特	×	×	簡	朝○再	始業式 教育相談① 部活再登校15:30	
8/28	水	○	○	○	簡	○	教育相談②	
8/29	木	○	○	○	簡	○	教育相談③	
8/30	金	○	○	○	簡	○	教育相談④ 都筑区横浜子ども会議	
8/31	土							

総下校 18:00 (活動終了は17:45)

時程→特:特別時間割、○:通常時間割

朝 →○:朝読書等、委:委員会報告

清掃→普:普通清掃、簡:簡単清掃

## 中川西ワイワイまつり

7月13日(土)に、中川西小学校で中川西ワイワイまつりが実施されました。前日の荷物搬出や当日午前中の会場準備など、中川西中学校のボランティア同好会や剣道部の生徒が参加していました。当日夕方からの本番では、ボランティア同好会の生徒が売店のご協力をさせていただいたり、吹奏楽部が演奏させていただいたりしました。ボランティア同好会は翌日の片付けも協力していました。中学生の活躍する場を提供していただき、感謝いたします。



## 心のなんでも相談室のご案内

□学校カウンセラー来校日(原則毎週火曜日)

8月27日

※その他来校日が確定していません。相談をご希望の方は学校にお問い合わせください。

□相談時間 10時~17時

利用したい人が重ならないよう、学校電話番号もしくは直通電話番号をご利用いただき、事前予約をお願いいたします。

□場所 本校A棟1F

教育相談室(保健室となり)

相談日のみ直通電話 045-911-9671